

2026年1月16日

株式会社ハピネスプラネット

SBIグループを引受先とする第三者割当増資の完了について

株式会社ハピネスプラネット（本社：東京都国分寺市、代表取締役CEO：矢野和男、以下「ハピネスプラネット」）は、SBIグループを引受先とする第三者割当増資につき、2026年1月16日付で払込が完了いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 第三者割当増資の目的

ハピネスプラネットは株式会社日立製作所と共同で、600体のAIエージェントが議論することで、自律的により深い洞察や創造的な視点を生み出していく自己成長型AIを開発し、Happiness Planet FIRA(以下、FIRA(フィーラ))として、2025年8月より提供を開始いたしました。データからの平均的な応答に留まりがちな「生成AI」の限界を越える「創造AI」として、企業での課題検討や意思決定などに導入が急拡大しています。

ハピネスプラネットはこの創造AIをさらに発展させ、多種多様な課題のためにAIが自動創生されるような、さらに発展した創造AIの世界を、本第三者割当増資により調達した資金を活用し、早期に実現いたします。

これにより、人類の思考や意思決定の質を根本から拡張し、社会の幸福度自体を底上げするインフラに進化させ、日本発の創造AIによる幸福度向上の社会実装を、グローバルに広げる挑戦を加速してまいります。

2. 資金使途

主に以下の用途に充当する予定です。

- キー人財確保
 - AI開発、マーケティング、事業企画、海外展開のキーとなる人財強化
- 製品開発
 - 複数のAIの連携を高度化するプロダクトの改良
 - 多様な用途に簡単にカスタムAIを創造するためのプラットフォーム化
- 海外展開
 - グローバル展開に向けた事業基盤整備

3. 各社コメント

【SBI グループ 松本 祐典（SBI インベストメント株式会社 執行役員 投資部長）】

「生成 AI の進化は、これまでの産業構造や企業経営の前提を大きく覆す歴史的な転換点を迎えています。ハピネスプラネット社が持つ独自の AI エージェント技術や、人の思考や意思決定の質を拡張する『創造 AI』の構想は、まさにこれから時代に求められる価値そのものです。今回の投資を機に、幅広い産業におけるマネジメントや働き方の革新を後押しし、社会に新たなインパクトを生み出せると確信しています。矢野 CEO 率いるハピネスプラネット社のさらなる成長と、AI が人々の幸福度を高める社会の実現に向けて、全力で支援してまいります。」

【ハピネスプラネット 代表取締役 C E O 矢野 和男】

「SBI グループを引受先とする第三者割当増資が完了し、当社の挑戦をご理解とご支援を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。ハピネスプラネットは、生成 AI の枠を超えて、人の思考や意思決定の質を拡張する『創造 AI』の実現に取り組んでいます。今回調達した資金を活用し、FIRA のさらなる進化と社会実装を加速させ、日本発の創造 AI をグローバルに展開してまいります。」

4. 各社概要

SBI グループについて

1999 年創業の SBI グループは、日本におけるインターネット金融サービスのパイオニアとして、証券、銀行、保険分野を中心にインターネットを通じてより低価格で利便性の高い商品やサービスを提供する金融サービス事業を運営しているほか、資産運用事業、PE 投資事業、暗号資産事業、次世代事業をグローバルに展開するインターネット総合金融グループです。

ハピネスプラネットについて

ハピネスプラネットは 2020 年設立以降、「データとテクノロジーで世界の幸せの総量を増やす」ことをミッションとし、生成 AI とウェルビーイングを融合した独自のサービスを開発・提供しています。詳しくは、ウェブサイト(<https://happiness-planet.org/>)をご覧下さい。

以上

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ハピネスプラネット

コーポレート Gr 大塚

問い合わせフォーム:

<https://happiness-planet.org/contact/>